

キョウチクトウ科

# サカキカズラ

*Anodendron affine* (Hook. Et Arn.) Druce

兵庫県ランク… C

環境省ランク… -

## ■ 県内分布

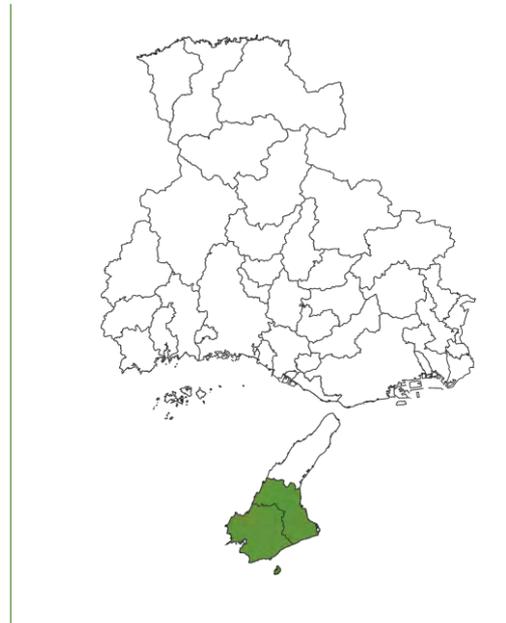
洲本市、南あわじ市

## ■ 国内分布

本州(千葉県以西)、四国、九州、琉球諸島

## ■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性	
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布	
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界	
		希少	○



## ■ 特記事項

-

## ■ 保護上の留意点

-

## ■ 種の概要

常緑の藤本で、他物に巻きつき、太いものは茎が径5cmに達する。全株無毛で、枝はやや紫色をおびる。葉は狭長楕円形、革質で長さ5-10(-14)cm、幅1-3cm、側脈は7-8対あるが不明瞭。葉柄は長さ1-1.5cmになる。4-6月頃、円錐状の花序を枝先につけて、淡黄色の花を密につける。苞や小苞は三角形で鋭頭。萼は長さ約3mm、5深裂し、裂片は鋭頭。花冠は5裂して平開し、径8-10mm、裂片は狭長楕円形、筒部とほぼ同長、内面には筒の内部とともに白色の短毛がある。